

インタ  
ビュー

## ブロードバンド化と ユビキタス化の2つの方向性で ビジネス拡大を目指す

「グローバル」「モバイルマルチメディア」と並んで、事業の3本柱の一つである「ユビキタス」に積極的に取り組むNTTドコモ。動くモノすべてとコミュニケーションする仕組みの創出を目指すNTTドコモのユビキタスサービスへの取組み状況について、ユビキタスサービス部のユビキタスサービス企画担当の伊倉雅治部長にうかがった。

### モバイルサービスは、ブロードバンド化とユビキタス化の方向に

——初めに、周辺環境を含めユビキタスサービスに関する最近の状況からお聞かせください。

**伊倉** NTTドコモは現在、お客様の生活やビジネスに役立つ「生活ケータイ」を指向したサービスを展開していますが、元々の移动通信サービスは、“いつでも、どこでも、誰とでも”コミュニケーションできるということで成長してきました。私たちは社会生活を送っていくうえで、仕事、プライベートにかかわらず様々な場所に移動し、様々なシー

ンで活動しています。その場所を移动通信技術によって、ユーザーに意識させることなく自然な形でIT化していくことにより、ユーザーの利便性をあげること、仕事の効率を上げることが、我々ユビキタスサービス部のミッションです。

NTTドコモが目指すモバイルサービスは、大きく「ブロードバンド化」と「ユビキタス化」の2つの方向へ進んでいます(図1)。NTTドコモでは、2001年から第3世代移动通信システム(3G)を用いたFOMAサービスを提供しており、現在では3.5GのHSDPA(High Speed Downlink Packet Access)

により最大3.6Mbpsの高速データ通信を提供しています。また、FOMAの補完として無線LANによる高速データ通信サービスも提供しており、定額による高速データ通信ニーズに対応しています。

——高速化の流れは必然…。

**伊倉** 実際、固定ブロー



(株)NTTドコモ プロダクト&サービス本部  
ユビキタスサービス部  
ユビキタスサービス企画担当部長  
伊倉 雅治氏

ドバンドでの高速性をモバイルにも求められるお客様が多く、HSDPA対応のカード型FOMA端末の利用者が増えてきています。NTTドコモでは、下り最大100Mbps、上り最大50Mbps以上と固定ブロードバンドサービス並みにデータ通信速度を高める「Super3G」の実用化にも着手しています。「ブロードバンド化」により、音楽配信や映像配信等のサービスに加え、ビジネスにおける大容量データ通信がますます拡大していくと考えております。

一方、NTTドコモは、携帯電話のコミュニケーションツールとしての基本機能、FeliCaやQRコード、IrDAといった外部機器との接続デバイスの携帯電話への搭載、さらには従来人間が移動して行っていた作業を移动通信技術によって代替するマシンコミュニケーションによって「ユビキタス化」の実現を図ってきました。特にマシンコムの分野では、

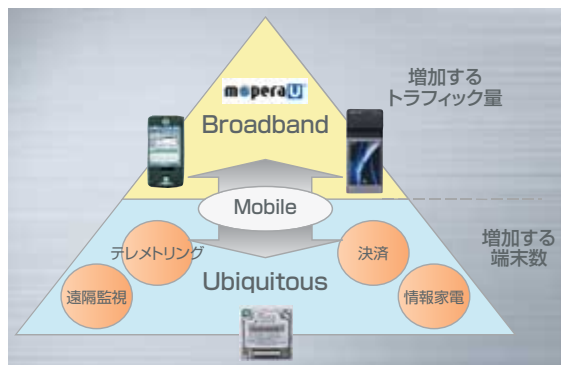


図1 モバイルサービスの方向性



図2 法人ユーザーのニーズ

SIパートナーや組込みメーカーと連携して、自販機や複写機、ハンディ端末などさまざまな装置へのFOMAユビキタスモジュールの組込みを積極的に推進しています。ユビキタス化に向けたビジネスモデルの特徴は、通信事業者がすべてを提供する垂直統合型モデルではなく、各企業が得意分野にフォーカスする水平分業型モデルです。NTTドコモはビジネスパートナーとして、コラボレーションする企業の付加価値をいかに高めるかに軸足を置いてビジネスを推進していきます。

### リモートアクセスとセキュリティ対策をパッケージ化

——ブロードバンド化の流れの中で、FOMA M1000をはじめとするスマートフォンを市場投入されていますが、この市場についてはいかがですか。

**伊倉** モバイルがブロードバンド化していくと法人ユーザー様からはリモートアクセスニーズとセキュリティニーズが高くなります。そこで「簡単で安心」して使える商品やサービスの提供が重要になると考えております。NTTドコモは現在、PC

やPDAで利用するカード型FOMA端末だけでなく、スマートフォンといわれる高機能携帯端末を3機種（「FOMA M1000」「hTe Z」「Black Berry」）市場に投入しています。2005年7月に提供開始したFOMA M1000のコンセプトは、PCや専用端末を用いて企業内のアプリケーションにリモートアクセスしていたユーザーに対して、セキュリティを確保しつつ、携帯電話で代替し利便性を向上することです。FOMAや無線LANといった通信機能を具備し、営業支援やグループウェア、DB連携等の業務アプリケーションを自由に開発でき、アドインして実行できる環境の提供に加え、遠隔ロック機能やデータ消去機能、セキュリティ監視、ウイルス対策、同期／フルバックアップといった安心してご利用いただくためのセキュリティ対策機能を提供しています（図2）。今後も端末、ネットワーク、サービスを組合せ、ユーザーニーズに対応した基本ソリューションパッケージを提供していきたいと思っております。本年4月からは、ご要望の多かったスマートフォン向けパケット定額サービス

「Biz・ホーダイ」の提供を開始しましたので、今後、スマートフォンによるデータ通信市場が拡大していくと考えています。

### パートナーと共に成長する 水平分業型モデルによる ユビキタスサービス市場の拡大

——たばこ自販機へのFOMA通信モジュールの搭載など、組込みモジュールを利用したマシンコム市場が拡大し始めていますね。

**伊倉** 組込み型のFOMAユビキタスモジュールの投入によって、マシンコムの市場が拡大しております。実際、この1年間で急速に契約者数が増加しています。現在は、検量、ハンディ端末による決済、設備監視や建設機器の盗難防止などのビジネス用途が中心ですが、今後は個人用途の見守り、防犯、家電製品への組込みなど、コンシューマ市場にも拡大していくと考えています。マシンコム市場はまだまだ揺籃期で、今後拡大が見込めるポテンシャルの高い市場と考えています。モジュールの小型・低コスト化や回線の低コスト等、一つ一つ実現していくことにより、携帯電話市場の成長カーブと同様な成長を実現していきたいと考えています。ユビキタスの分野においては、前述したようにお客様のビジネスの効率化のサポートや、連携する企業の付加価値を高めることを念頭において、端末、ネットワークを進化させていきたいと考えています。

——本日は有難うございました。

（聞き手・構成：編集長 河西義人）